

| | |
|------|--|
| 主催者 | 悠創の丘指定管理者 悠創の丘企業共同体 やまがたスポーツパーク(株) NPO法人グリーンセンター |
| 行事名称 | 悠創の丘ミニ門松づくり講習会 |
| 場所 | 悠創の丘 悠創館 |
| 日時 | 平成23年12月23日 13時30分～ |
| 行事日程 | <ul style="list-style-type: none"> ・受付 13時00分～ ・開会 13時30分 ・講師紹介 ・講師説明 ・つくり方開始 ・実技指導・サポート ・門松完成 ・記念撮影 ・閉会 15時40分 |
| 講師等 | <p>講師：田中利男氏（NPO法人グリーンセンター理事）</p> <p>サポート：佐藤 稔、志鎌善一、佐藤邦夫、木村喜代太 枝松吉男、荒井一男、（当社門間部長特別参加）</p> |
| 参加者 | 41名 |
| 参加費 | 一対あたり 1,500円（材料・制作指導含む） |
| 行事概要 | <p>今回は、子ども連れやご夫婦で参加された方が多く、参加申し込みは35名だが参加者とサポーターを入れると70名ほどの方が一堂に会し、和やかな中に集中して門松づくりに取り組み、サポーターの手助けもあって全員完成させることができた。</p> <p>昨年思ったより時間のかかったワラ編みの工程を省略したが、畳表にひもを結束するときの男結びに手こずった。あちこちからお助けの声がかかりサポーターは大忙しであった。この後の飾り付けは順調に進み、仕上げの段階の紙飾り（幣束）のつくり方も手を止めて思案される方もいたが講師の指導もあって完成まで漕ぎ着けた。</p> |



開会の挨拶（佐藤理事長）



講師紹介と挨拶



本日のミニ門松づくり材料（1対あたり）

- ・青竹（にこにこ切り） 6本
- ・飾物（梅2枝、笹2本、赤実物2枝、縄2本、紅白紙2枚）
- ・空缶 2個
- ・結束ロープ 6本
- ・畳表 2枚

本日の制作目標（写真は講師作）



講師の説明の後、畳表の糸取作業から開始



左に同じ



孫さんと共同作業



ペアで共同作業



畳表を空缶に巻き付けロープで3段に結束



左に同じ



上からロープを3巻、5巻、7巻し男結び



親子で缶に青竹を立ててみる。



各自青竹を3本立ててみる。



青竹を固定するため砂を入れる。



上右写真に同じ



講師による飾り紙（幣束）のつくり方



飾り紙の切り方



縄の結び方と幣束の付け方



ペアで飾り付け



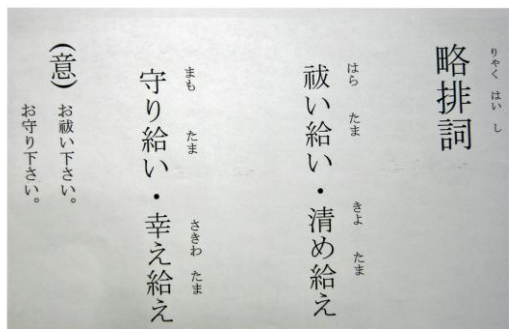
マイペースで飾り付け



家族で飾り付け完了、ハイチーズ



仕上げについて講師の総括指導



門松に上記の言葉を念ずると福を呼び
と講師がご推奨です。



講師中心に全員で完成記念撮影

門松は縁起物ですので講師の指導どおり門松を飾る時期と撤去する時期に注意してください。
設置期間が終わると門松を処分しなければなりません。その作法は特に決まったものではないの
ですが、講師の後日談によると以下のようにすると気持ちよく片付けられるとのこと。

- ①取扱い上の心構えとして、門松はお札等と同じものなので粗略に扱わないこと
- ②正月明けにお札などを焼納するドンドン焼きの習慣のある地域では、燃えるものだけを分別し
て町内会等主催者の指定した場所に持ち込み、処分する。
- ③1月末（1、2、3、10、16、23、30日以外の日）まで9時から16時までに悠創館の受付
までお持ちいただきますと引き取ってきちんと処分いたします。缶だけでも引き取ります。
- ④家庭で処分する方は、前述の福を呼ぶ言葉を念じながら（講師のご推奨です）缶とそれ以外に
分別し、缶以外のごみは市指定の燃えるごみ袋に入れて指定の期日、場所にお出してください。

（記録：やまがたスポーツパーク(株) 枝松吉男）